

# 長徳寺便り

発行

時宗  
不退山長徳寺  
住職  
渋谷真之

## 秋季彼岸法要案内

## 慶壽庵の御案内

吊るし飾り手芸教室をはじめ、  
地域・宗派問わず楽しみましょう。

吊るし飾り手芸教室を初めて二年。毎月第二火曜日に、お茶を飲みながら皆さん楽しく会話も弾んでおります。中には、千既方面より来られる方や

他宗派の方も御参加頂き、「私、長徳寺檀家ではないのですが耳いでしょうか？」との声もあり、この度改めて、地域や宗派を問わず誰

## ～手芸教室～

日時：毎月第二火曜日  
場所：長徳寺  
時間：午前9時～昼頃  
問い合わせ：63-3988 (長徳寺)  
是非、お茶のみ会を兼ねて皆様お誘い合せの上御参加下さい

**開山五〇〇〇年記念行事の御案内**

尚、当日来寺の際は、受付(十時～)で記念品をお受け取り下さり、法要終了後、供養塔婆をお受け取り下さい。  
また、これから申込み御希望の方は、九月二十二日までに直接当寺へ御申込み、御連絡下さい。

申し込まれた方のご家族やご親類も是非一緒に参加し御焼香下さい。

**◎日時** 十月二十八日(日) 十時三十分 法話  
十一時〇〇分 法要

**◎場所** 長徳寺本堂

**◎法要** 長徳寺開山五〇〇年記念開山忌施餓鬼法要

**◎服装** 平服(略礼装)、数珠・輪袈裟も御着用下さい

でも参加出来、慶びを集め皆楽しく長寿の為にと願いを込めて、「慶壽庵」(けいじゅあん)と命名致しました。手芸教室をはじめ、ヨガ教室などでも皆様に楽しんでいただければと思います。

九月二十二日(土) 秋分の日、午前十一時～長徳寺本堂に於いて秋季彼岸法要を修行致します。御申込みの方は、年回忌供養を、御担当寺役様へ御連絡下さい。尚、各家先祖代々  
供養は開山忌の方へ御申込み下さい。



「戦没者供養塔、遭難者供養塔、殉難者供養塔から、カイコやフグなどの供養塔、さらには針供養、茶筌供養、人形供養など、わが国にはいろいろな供養があります。このように、供養は死者などの霊を慰めることの意味で、一般に用いられています。「供養」はインドの言葉で「プージャナー」といい「尊敬する」「崇拝する」という意味です。それが仏・法・僧の三宝、つまり仏教教団に対して衣服・食物・薬品・財物などを捧げ、尊敬すべき対象

## 仏教用語『供養』

を養うことになりました。供養とは進[供]資[養]の意味だというのがそれで、いろいろな種類があります。バラモン教が動物の犠牲による儀式であるのに対し、仏教は不殺生の立場から採用したものとされています。そして、礼拝の対象へ水、華、香、灯火などを供えることとなり、やがて、現在のようないた意味になりました。まもなくお彼岸です。よく見ると、みな、水、華、香、灯火を手にお墓参りしていますね。

ひとこと  
只今十月の開山忌に向けて準備しておりますが、五〇〇年記念行事に参加させて戴ける御縁を日々感じております。長徳寺檀信徒先祖代々、並びに歴代住職のお陰様で今があり、又これからの将来に向けて檀信徒の方々と一緒に法燈を守っていく。改めて五〇〇年の節目に感謝致します。 住職